

島九条の会通信

島中学校区九条の会発行

連絡先 井川方

TEL・FAX 058-231-5293

第60回例会のお知らせ

前号でもお知らせしましたが第60回例会は、シャンソン歌手の今里哲さんをお迎えして8月27日（土）に、いつもの島公民館で開きます。詳しくは裏面をご覧ください。残念ながらコンサートではありませんが、今までの島9の学習会とは一味違う会になりそうです。ぜひご参加ください。

とこんな通り一遍のことを言っている場合ではありません。自民党の国会議員が多数参加する「神道政治連盟」の研修会で、LGBTの人たちのセクシュアリティは「後天的なもので、精神の障害であり、教育で治せる。」「性的少数者のライフスタイルを守れば、家庭や社会が崩壊する」という趣旨の冊子が配られたとのこと。何をか言わんやですが、彼らは権力を「持って」います。夫婦別姓云々どころではないと思います。

平和・人権の日本国憲法が危ない

参議院選挙の結果が出ました。メディアの予想はほぼ当たってしまいましたが選挙の結果にかかわらず、9条改悪を求める人たちの動きはますます活発になりそうです。ウクライナから送られる映像は、どんなに正義の戦争であっても暮らしは破壊され命が奪われる悲惨な現実です。この事態に対して、軍事力強化とセットで（すでに日本の軍事力は世界9位・軍事費がGDP2%なら10兆円超世界3位or4位？・世界有数の軍事大国）、自衛隊を9条に書き加えるなどと、あたかも現行の9条には手を加えないかのような改憲論も出ています。

しかし法律の条文というのは、後から書き加えられたものが以前のものより優先されるとのこと。これでは9条が完全に死文化です。おまけに増えた軍事費は国債で賄う算段だとか。よく似た話が、80年ほど前東アジアで「大東亜共栄圏」を作ろうとした某国で起き、その後某国は……みなさんご承知の通りです。

さらに緊急事態条項なるものも、人権や国民主権の空文化に道を開きます。

もしよろしければ仲間と街頭で、**7月19日スタンディングを。**

- ・ AM7:45~8:15 忠節橋北坂下交差点（島・則武・早田在住の有志）
- ・ PM5:30~6:15 十六銀行本店前交差点（岐阜市とその周辺の有志、「もう黙っとれん」主催です）

※6月19日(日)に行われたデモでは、島九からも6人が参加しました。

訃報、安倍さんが凶弾に倒れる

報道で伝えられているように、元首相の安倍晋三さんが7月8日凶弾に倒れました。報道では個人的な恨みが原因のようですが、ニュースを聞いて真っ先に頭をよぎったのは、議論を拒否するアベ政治の影響です（翌9日の中日夕刊の「平和と良識の人」という、バイデン米大統領の言葉を引用する形での見出しには驚きました）。

戦争法などで日本を戦争する国へと道を開き、日本国憲法を頂点とする民主主義の体制を事あるごとに攻撃する、安倍さんの主張や行動は私たち九条の会とは相いれません。「モリ・カケ・桜」にしても同じです。しかし、どんな理由があるにせよ他者の命を奪うことは絶対に許されません。ご冥福を祈るばかりです。そして「モリ・カケ・桜」は何をしたのか、ご本人の口から事実を聞けなくなったのは残念です。

日米地位協定の闇—首都東京の高層ビルの間を飛び交う米軍ヘリ、今も日本は米軍占領下？

先日も、沖縄県で米軍演習場からの流れ弾らしい銃弾が民家で見つかったという報道がありました。もちろん米軍は責任を認めません。沖縄県での米軍の行状はつとに知られていますが、本土の側でも米軍はどこでも「縦横無尽」です。東京23区内でも高層ビルの間を米軍ヘリが飛び交う（まるでアメリカのアクション映画のシーンのように）、完全に航空法違反の状況が日常的に繰り返されています。毎日新聞がそれを撮影して防衛局に問い合わせたところ、「米軍から航空法に違反する飛行はしていない」という返事があった」という『返事』。ビルの窓のすぐ横を飛ぶ米軍ヘリが映る写真を添えての問い合わせでも、この返事です（そういえば、港区南麻布には米軍専用のニュー山王ホテルがあり、同じ港区の六本木には米軍ヘリポートがあります）。